■ 高尿酸血症（痛風）

尿酸値が高い状態（高尿酸血症）は、痛風発作だけでなく、
尿路結石や腎機能障害の原因となることがあります。
また、高血圧、脂質異常症、糖尿病などと関連し、動脈硬化
を進行させ、心筋梗塞や脳梗塞などの心血管疾患のリスクを
高めることも知られています。

当院では、高尿酸血症を単なる痛風の原因としてではなく、
全身の血管の健康に関わる重要な生活習慣病の一つと
考えています。

生活習慣の改善に加え、必要に応じて尿酸生成抑制薬や
尿酸排泄促進薬（ドチヌラド、ベンズブロマロンなど）を用いた
適切な治療を行い、**動脈硬化や心血管疾患の予防まで
見据えた総合的な管理**を行っています。

尿酸値を適切に管理し、将来の心血管リスクを減らしましょう。